



開かれた議会を目指します！
有田町議会だより

あなたの意見は 反映されていますか？

目次

◆令和6年度一般会計補正予算 (第1号)

3億316万円を追加補正し
133億6716万円に P2

◆町の課題を徹底討論！

一般質問 11人 P7～

令和6年
6月議会
No.69

(上内野 6月8日撮影)
令和6年7月31日発行



令和6年6月
議会議案の
審議結果
(一部抜粋)



議案番号	提 出 議 案	審議の結果
議案第46号	有田町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について 佐賀県ひとり親家庭等医療費助成補助金交付要綱の一部改正に伴い、ひとり親家庭等が後期高齢者医療の対象になるとき、助成の対象にすることとなったことによる改正。	賛成全員
議案第47号	有田町廃棄物の減量推進及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について 有田町リサイクルプラザにおいて、草類、剪定枝をおがくず等にリサイクルして販売することにより、ごみ焼却量と二酸化炭素の削減、リサイクル率向上を図るとともに、販売収入額を一般廃棄物の経費に充てることができるようにする改正。	賛成全員
議案第48号	有田町が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例について 災害発生時に、ごみの仮置場にて仮設の破砕機等を設置する場合に必要な県の設置許可に関し、手続に要する期間を短縮し、迅速な設置ができるようにする改正。	賛成全員
議案第49号	有田町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第24条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴う改正。	賛成全員
議案第54号	令和6年度有田町一般会計補正予算（第1号）について 歳入歳出を3億316万円増額し、予算総額を133億6716万円とする。 価格高騰対応重点支援（調整給付）給付金事業、企業誘致対策事業、価格高騰対応重点支援（新規の住民税非課税等世帯）給付金事業などを増額、社会資本整備総合交付金事業、県営街路事業などを減額。	賛成全員

令和6年度補正予算ピックアップ

◎中央運動公園施設管理事業 203万円

■中央運動公園グラウンド階段設置工事 73万円

世代を超えて楽しめるスポーツ広場として、多くの団体に利用されている中央運動公園の北側スタンドの中央付近に階段を設置する。グラウンドゴルフ大会では、スタンドを100人以上の方が利用され、安全を考慮してスムーズに上り下りができる。

■中央運動公園通路階段手すり設置工事 130万円

みどりの館から中央運動公園に上る階段に手すりがなかったため、転倒を防ぎ、歩行や動作を支え安心して上り下りができるように設置する。



▲中央運動公園グラウンド

★コミュニティバス等運行事業 / 車両新規購入 1600万円

コミュニティバスは平成12年6月に旧有田町で運行が開始され、平成18年3月の合併後は旧有田町の一部に運行エリアを拡大して運行している。利便性の向上については、有田町地域公共交通会議で協議を行い、路線や運賃、時刻表の改定等が行われている。

このほど、平成18年に購入した2号車（小型29人乗り、走行距離86万km）のエンジンが故障し、修理が不可能となったため、新たに小型バス1台を購入する予算が承認された。

購入・整備の後、令和7年より運行開始の予定となっている。



▲コミュニティバス

★観光振興事業 1500万円 (地方債1300万円、ふるさと応援基金繰入金200万円)

有田町では、陶器市など、町内イベント時での観光客向けのトイレ不足が課題となっており、例年その課題に取り組まれている。

特に東出張所前トイレについては、時間帯により行列ができていたところであり、仮設トイレの増設や和式から洋式への変更、男女別設置、各店舗所有トイレの使用などの工夫が重ねられたが、常設トイレの行列の解消には至らず、対策として東出張所前のトイレ改修工事を行うことになった。この改修で、待ち時間、行列の解消や観光客の満足度の向上を図るものである。



▲東出張所前トイレ

★NPO等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業 500万円 (国庫支出金 500万円 補助率 10/10)

この事業はNPO等の民間団体が創意工夫して行う居場所づくりや、こどもの可能性を引き出す取り組みへの効果的な支援方法等を検証するためのモデル事業であり、先進的な取り組みを対象とする。国の令和4年度第2次補正予算にて創設され、令和6年度も予算化される予定となった。

※令和6年度は、能登半島地震被災地を重点的に採択されることになっているが、今回、町内団体よりモデル事業への応募の要望があり、町で予算化し応募する。



▲こどもの居場所
キッズスペース



▲キッズキッチン

6月定例議会委員会審議

産業建設

常任委員会

商工、環境、農林、土木建設、上・下水道、農業集落排水、浄化槽、宅地分譲などに関することについて審議します。

（委員会構成議員 5人）

委員長 手塚 英樹
副委員長 諸隈 洋介

▼令和5年度有田町公共
下水道事業会計決算認
定

手塚委員 汚水処理原価
と使用料単価の乖離は、
上下水道課長 汚水処理
原価は経費の動力費で
燃料費の高騰が原因。

▼令和5年度有田町農業
集落排水事業会計決算
認定

樋渡委員 楠木原地区の
農業集落排水と公共下
水道をつなぐ計画はあ
るのか。

上下水道課長 楠木原地
区の農業集落排水を公
共下水道とつなぐと経
費が安くなるのではと
の議論がある。今年度
調査する予定である。

▼令和5年度有田町水道
事業会計決算認定

松尾委員 今年度から水
道料金を15%上げた。
漏水を防ぐ老朽管の交
換は。

上下水道課長 今年度、
国庫補助を入れて大規
模な老朽管の布設替え
を南原地区、上山谷地
区で行う予定である。
松尾委員 大山地区は水
道管の接続が難しい。

水道管の布設など人口
増につながる計画を。
上下水道課長 長期計画
で水道の更新工事につ
いては計画している。
人口増につながるよう
に考えていきたい。

▼令和6年度有田町一般
会計補正予算(第1号)

岩尾委員 クリーンパー
ク運営事業の医薬材料
費の説明を。
住民環境課参事 飛灰の
中に重金属やカルシウ
ムが濃縮されている。
これを除去するため

に炭酸ソー
ダを大量に
使用する。

樋渡委員 活
力ある結い
の里づくり
推進事業で、
以前、西地
区で行われ
ていた農業

まつりはで
きないか。
農林課長 活
力ある結い



▲東園町営住宅

の里づくり推進事業は
機械の更新のほか、農
家・消費者が一体とな
ったお祭りも対象であ
る。コロナ禍もあり農
業まつりの実施は難し
くなったため、今のと
ころ予算化はしていな
い。
諸隈委員 地域おこし協
力隊（窯業の担い手育
成）は今後募集しない
のか。
商工観光課長 現在募集
することは考えていな
い。事業を
自由に進め
させること
が前提とい
う意見もあ
る。担い手
不足の問題
はあるので、
今後も考え
ていく。

諸隈委員

自
由な形で事
業遂行する
には委託で
もいいので
は。



▲有田町リサイクルプラザ基幹的設備改良等工事

まちづくり課長 地域お
こし協力隊は町が直営
で行う場合と、委託で
行う場合がある。委託
は、ある程度自由に動
いていたける。
岩尾委員 町営住宅等長
寿命化事業減額の説明
を。

建設課長 国庫補助金の
内示通知による減額で
ある。令和6年度分は
東園町営住宅の長寿命
化事業である。

文教厚生 常任委員会

民生、保健、医療、福祉、介護、教育に関することについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 藤 誠一郎
副委員長 松永 俊和

▼有田町手数料条例の一部を改正する条例

梶原委員 改正内容の説明を。

健康福祉課長 令和6年

4月から、居宅介護支援事業者が指定介護予防支援事業者として町の指定を受け、介護予防支援事業を行うことができるようになった。



子育て支援課長
ひとり親の父または母およびその児童について、児童が18歳の年度末まで医療費を助成する制度であり、この父

指定を受けた場合、町内5事業所でも要支援者1、2の方のケアプランを立てることができ、この指定、更新の審査に係る事務手数料について新たに定めるため、一部を改正する。

▼有田町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

福島委員 ひとり親家庭等が後期高齢者医療の対象となるのはどういった場合か。

子育て支援課長

ひとり親の父または母およびその児童について、児童が18歳の年度末まで医療費を助成する制度であり、この父

と母が後期高齢者医療の対象となった場合とすることである。現在、町内に該当世帯はない。県内の1市町で対象者があつたため、県に合わせて改正する。

▼令和6年度有田町一般会計補正予算(第1号)

梶原委員 物価高騰対応重点支援給付金(調整給付)の内容説明を。

健康福祉課長 6月から

所得税が3万円、住民税が1万円の定額減税が行われる。この定額減税可能額に満たない方に対し、満たない分の給付を行う。全額国庫負担となる。議会議決後、7月以降に該当者へ確認書等を送付し、随時給付する。

藤委員 婦人の家運営費

が増額補正されているが、受益者負担金等の見直しが必要では。

生涯学習課長 婦人の家は平成元年に建設しており、老朽化も進んで

いる。社会教育施設の使用料については、令和元年に消費税が10%となったため、それに伴い消費税相当額の値上げをしている。現在、物価や人件費の高騰により管理委託料も上がってきている。施設使用料増額を検討する時期と考える。

浦川委員 国民スポーツ

大会事業の増額について内容説明を。

生涯学習課長 バス輸送等の業務委託が2500万円、残りはウエイトリフティング会場設営に伴うものになる。バス輸送に関しては、現時点で宿泊地は佐世保市に確定しつつあるため、佐世保市からの輸送、有田駅からの輸送等を業務委託する予定である。

SAGA 2024 国ス ポ 全障ス ポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

有田町
開催競技



ウエイトリフティング
焔の博記念堂
令和6.10.6(日)▶10(木)



軟式野球
有田赤坂球場
令和6.10.11(金)▶12(土)

総務常任委員会

総務に関すること、他の委員会に属しないこと、全般について審議します。

(委員会構成議員 6人)

委員長 中島 達郎
副委員長 蒲原多三男

▼有田町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

今泉委員 対象過疎地域と該当件数は。

税務課長 東地区で、2件の該当があった。

総務課長 事業者が設備投資を行い、課税免除申請をしたものだ。

池田委員 該当の2件の内訳は。

税務課長 1件は宿泊業を伴う業種、もう1件は窯業関連である。

▼令和6年度有田町一般会計補正予算(第1号)

○歳入

中島委員 定住促進住宅改修基金繰入金とあるが、基金の今年度末見

込額は約1億5672万円であり、今議会に上程された入札額は5830万円である。このペースでいけば、今後基金を充当できなくなるのでは。



▲改装中のサンコーポラス有田

財政課長 基金の今年度取り崩し額は、4800万円程度である。このほか家賃収入が毎年1800～1900万円あり、この収入を加味して残りの基金を考えると、あと3、4年の基金しか残っていない。今後、部屋の改修以外に外壁と屋根の防

水工事を2棟予定しており、今の基金だけでは不足する。地方債やふるさと応援基金等の活用も視野に入れながら、検討していきたい。

○歳出 総務費

原田委員 古民家再生における地域力創造アドバイザー業務委託の補正予算は上程されているが、ファンド創設のための基金創設については上程されていないが。

総務課長 現在、民間都市開発推進機構の事業申請に向けて、国土交通省と調整を行っているが、機構の事業採択を受けなければ、予算が確定しない。見通しが立つてから、基金造成と予算を上程したい。

原田委員 おおよその予定は。

総務課長 あくまでも想定であるが、今月中に機構へ申請し、採択の結果が7月に出ればと

考えている。観光庁の補助事業も絡んでおり、今年度中に終わるべき事業もある。今年度の事業期間を少しでも確保するために、臨時議会での審議をお願いする可能性もある。

今泉委員 自主防災活動事業の器具購入費の内容説明を。

総務課長 対象は、2区と広瀬山地区であり、発電機、車椅子、ハン ドメガホン等の購入である。



▲有田町2区自主防災講座 (6/16)

蒲原委員 能登半島地震では、毎月1回の防災訓練のおかげで、人的災害が出なかった地域もあり、防災訓練が大事であることを町民に啓発して欲しい。

久保田委員 地区で行われている自主防災活動を総区長会等で周知し、防災活動の大切さを強く推奨して欲しい。

花粉症対策に 町有林をクヌギなどの自然林に

答 県も少花粉スギや自然林を奨励



池田 栄次 議員



▲能登のスギ・ヒノキ山の地滑り

花粉症と有害鳥獣対策

▽花粉の少ない植林を

議員 国の資料では佐賀県が人工林比率日本一。昭和35年ごろから国が、牛馬用草刈り場だった町有地に植林を奨励したスギ・ヒノキが花粉を飛ばし、日本中がくしゃみを始めた。県が50年かけて花粉

の少ない苗木（サガンスギ）を育成しているが値段が高いと聞く。町としての対応は。

農林課長 県も花粉が少ないスギを奨励中だ。苗木の確保ができ次第伐採された保安林等に優先して少花粉のサガンスギを植えたい。

▽町有林を自然林に
議員 私は県の補助で



▲能登の千枚田 今年の田植えが心配

なり得る場所が限られている。

小中学校の適正規模・適正配置

▽答申に基づく協議は
議員 今後の協議予定は。

学校教育課長 学校再編委員会を組織して協議する。まず中学校の統合再編を協議し、住民説明会等で本年度一杯を予定している。

▽有田小学校の統合

議員 有田小学校も統合対象と理解して良いか。有田小が統合対象にならないと曲川・大山小の統合、有田・西有田中学校の統合にも影響が出ると思う。

教育長 有田小も統合対象である。少人数学校では、児童数の減少で担任の配慮は行き届く半面、クラス替えができないため子ども同

士の人的関係の固定化、自主・自立の社会性の育成が懸念される。

複式学級制（複数の学年が一つの教室で勉強する制度）になれば先生の数も少なくなる。

中部小との統合や静かな環境で少人数の教育環境を活かす小規模特認校も検討する。

保護者等の意見も聞き、すべての学校が子どもたちにとってよりよい教育環境となるよう、十分に検討・協議して参りたい。

◇その他の質問

- ・自治基本条例の制定について
- ・唐船城址の所有について
- ・町主催の唐船城築城810年始祖祭の提唱について
- ・町民全体で残す遺跡の重要性について



いわお 岩尾 議員

外国人含む高齢者介護職就労への支援は

答 多様な支援制度の周知に努める

高齢者福祉事業への支援

議員 在留資格を持つ

外国人数と支援状況は。商工観光課長 住民登録がある187人のうち、97人が技能実習や特定技能資格者であり、県では外国人向けの総合相談窓口や多言語通訳コールセンター設置などの支援をしている。

町においても外国人労働者向けの日本語教室を行っている。

議員 事業者への人材斡旋支援は。

健康福祉課長 町での



▲外国人労働者の斡旋

支援は行っていない。国において、介護職員として就労条件を満たせば20万円以内の貸し付け、介護事業所で一年以上勤務経験があり再就労の場合、介護福祉士資格等の条件を満たせば40万円以内の貸し付けを受けることが可能な制度があり、双方に返済免除の条件がある。県においても介護福祉士資格の取得を目指す留学生を支援し、将来当該留学生を介護の専門職として雇いよとする介護サービス事業所に対しては、補助金を交付する制度を設けており、このような制度紹介などの支援をしていきたい。

議員 就労当事者への支援は。

健康福祉課長 安定した介護サービスを提供するため、新たに就労する常勤職員に10万円、非常勤職員に5万円の

有田町介護職員等就職支援補助金があり、介護職員定着のため、令和8年まで引き続き実施する。

議員 町内の就労状況は。

健康福祉課長 昨年5月実施の事業者調査では、介護福祉士10人、ケアマネジャー4人等、全体で31人の不足があった。また高齢化も進み、求人応募も減少している。

子育てと介護職を両立するにはどうしたら良い？



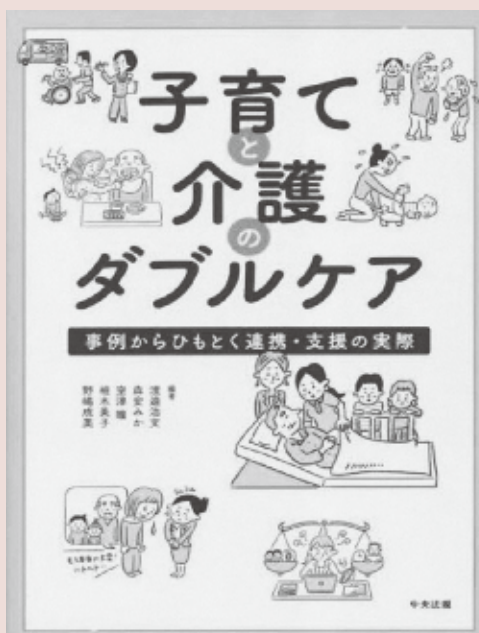
▲夜勤や残業時間の壁

就職支援補助金の交付者は、令和3年度2人、令和4年度16人、令和5年度22人、合計

40人（外国人5人を含む）となっている。

議員 子育て中など勤務体系が合わず、就労断念や離職に至る人もいるが、可能なサポートは。

利用する際に、当該事業所がその一部費用の負担に際して補助を行う事業もあり、町としては、今後、国・県の支援策の動向を注視しながら対応していく。



▲勤務とのバランスは

健康福祉課長 介護従事者は残業や夜勤が多く、子育てとの両立に苦慮し、離職される人も多い。

このため国において、介護サービス事業者及び介護保険施設に勤務する子育て中の職員が、ベビーシッター派遣などのサービスを

◇その他の質問
・保健師や保育士の募集、採用状況について
・古民家再生（仮称）の事業予定について
・有田町の事業評価書、事業引継ぎ書の現状について

ファーストミッションボックス導入の検討は



ひわたし とおる
樋渡 徹 議員

答 検討課題としたい

官民連携による迅速な避難所の開設

議員 今年の4月3日に、台湾で大きな地震が発生した。

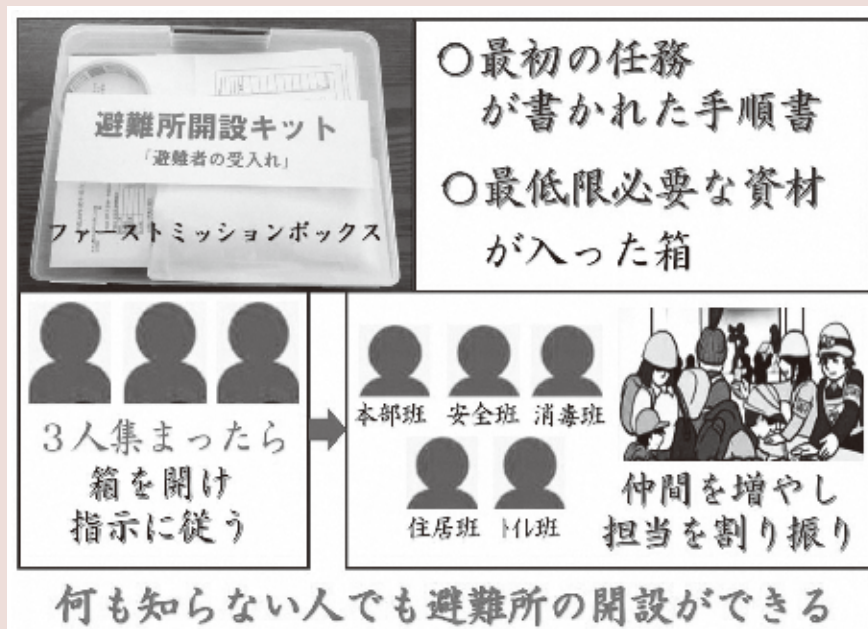
避難所の開設が地震発生後3時間でなされたとの報道には対応の早さに驚かされたが、カギは「官民連携」という。

専門家によると「日本は自治体職員の負担が大きい」のガネックといわれている。

現状の日本ではできていない民間団体の実践的な訓練と、全国で急速に展開されている「ファーストミッションボックス」というシステムの導入が急務である。

これは、災害対応の知識や経験を問わず、その場にいる人がそこにある箱を開け、その箱にある指示書に従い行動できるというシス

テムである。町でも取り入れの検討はできないか。



▲ファーストミッションボックスの仕組み

ない場合もあるので、最初に避難された住民や、ボランティアの

総務課長 現況、町職員が衣装ケースに入っている指示書により対応するシステムは導入している。

方々で、避難所設置が運用できるこのシステムは、参考になる。第三者でも理解ができる内容の指示書を考慮して、検討課題とし

たい。

災害対策としての防災井戸指定の必要性

議員 能登半島地震では、当初避難所では災害関連死はなしとされていたが、その後、30人が認定となった。新規の申請者を含めると100人を超える状況とのことである。

最大の原因が水とされており、避難が長期に渡ると飲料水は確保されてもトイレが問題で、トイレ使用を少なくするために水分補給を控え、体調不良になり死亡者も増えると思われる。

町では、今年の4月より水道料の値上げとなったが、50年を超えた給水管の老朽化対策との説明であったと思う。自然発生の漏水よりも自然災害時の発生率が高いのではないか。

各家庭で利用されていた井戸も残っている。近年は消火栓の設置箇所も増えている。

火災発生場所により近い所に、まとまった水量が確保できる井戸があれば、初期消火にも役立つと思うので、防災井戸の指定を検討してはどうか。



▲家庭に残る井戸

総務課長 必要性は、認識している。個人や事業所が、災害時に善意として生活用水を提供いただく登録制度については、検討課題としたい。

◇その他の質問
・不動産等相続について

くぼ 豊 議員
久保田 豊 議員

陶器市の今後の課題と対策は

答 今年より来年が良くなるように努力する

駐車場（障害者用を含む）は足りたか

議員 陶器市初日は雨で多くなかったが、3日からは車と人も増え駐車場の数が足りていないと思ったが。

商工観光課長 112万人の来場を頂き、絶対数で足りていない。障害者用の駐車場は予約があつた場合は確保していたが、来年度は予約なしでも利用できるよう調整したい。

議員 有エグラウンドは利用できないか。

商工観光課長 商工会議所での反省会でも議題として上がっていた。商工会議所も把握されているので、検討したい。

トイレの問題

議員 前年より改善され、良くなったと思う

が、どうだったか。

商工観光課長 各所に協力を頂き、さほどクレームはなかった。若干、東出張所待ち状況があつた。今年度改修工事を行い、特に女性用トイレを7基増設したい。

町長 トイレは対応ができたと思う。有田に行つて良かったと思つて頂けるようにしたい。

議員 他にクレーム等はないか。

商工観光課長 一番多かったのはゴミ箱の設置で、分別など手間がかかるが、来年度は設置できるよう検討していく必要がある。

安心安全

横断歩道の安全対策

議員 信号機のない横断歩道

断歩道を渡る時、止まってくれる車が少ない。ルールを告知しては。

総務課長 原則、信号機のない横断歩道は、人がいれば止まらなければならぬ。町内170カ所の横断歩道の内、42カ所が信号機有り、残り128カ所は信号機がない。車と歩行者のルールを、あらためて交通安全協会



▲佐賀県警察本部



▲井戸ポンプドットコム

防災井戸

とともに老人会・学校関係等へ周知する必要があります。

議員 災害時は電気が無いので、手押しポンプで生活用水の確保をお願いした。総務課長からは検討課題ということであつたが、是非お願いしたい。

子どもたちに郷土愛を育む道德教育を



なかしま たつろう
中島 達郎 議員

答 郷土愛の学びは郷土の人・こと・もの・歴史

児童の道德

議員 有田の名前の由来を。

文化財課長 現在の有田町と二里町付近までが、江戸時代の間「有田郷」と呼ばれていた

が、名称の手掛かりになるものは、残っていない。

議員 「道德」の5、6

学年の項には、我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心を持つこととあ

小学校 学習指導要領（平成 29 年告示）平成 29 年 3 月

第3章 特別の教科 道德

○第2 内容

[伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度]

[第1 学年及び第2 学年]

我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。

[第3 学年及び第4 学年]

我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと。

[第5 学年及び第6 学年]

我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。

▲小学校学習指導要領 出典：文部科学省

るが、未来に向けた子どもたちへ、郷土の誇りや郷土愛を育む道德教育の実践を。

教育長 道德教育の目標は、自己の生き方を

考え主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者と共に

よりよく生きるための基盤となる道德性を養うことである。現在、

道德は教科であり、郷土愛については、一律

の資料があり、有田だけの特有のものはない。郷土愛の学びとは、た

だ教科書で学ぶだけではなく、郷土の人、こ

と、もの、歴史というものを、子どもたちが

実感しなくてはいい。例えば唱歌「故郷」

の歌詞の中には、郷土での体験が含まれてお

り、その体験をもとにその題材に触れて、郷

土愛が生まれるのだと思う。また指導要領によれば、地域教材の開

発や活用への協力を得るとあり、造詣が深い人等の協力を得て、そういう題材を教材化し地域の歴史探訪の活動等を子どもたちに伝えられれば、より郷土愛が伝わるかと思う。

アカデミック・タウン 芸術に特化したまち

議員 企業誘致が進まない南部工業造成用地に、公的誘致として県

立大を迎えてはどうか。

	唐津市	武雄市	有田町
所在地	藤本町	北方町	戸矢
開発面積(ha)	43	約35	約37
有効面積(ha)	1 期 8.1 2 期 14.1	17.6	20.9
分譲価格(円/坪)	41,000	43,947	—
※唐津市 1 期分売却済み ※武雄市 売却済み			
※有田町→南部工業団地造成用地			

▲新産業集積エリア比較表

まちづくり課長 平成 20 年 1 月に県の事業認可を受け、新産業集積エリアとして、県と共同で企業誘致を行っており、県立大誘致については、対象外であり、県との協議の中でも、大学誘致の話は無い。
町長 現時点では企業誘致に向けて動いているが、なかなか厳しい状況である。時代の趨勢も捉えながら、工業団地に促われずに、もう少しウイングを広げて検討したい。
また、アートを軸としたまちづくりにも努めていきたい。

◇その他の質問
・高齢者対応の窓口業務に発行履歴の活用を

・個人情報保護法の法的拘束力が及ばない手続きに関するマニュアルづくりを

学校再編の答申を受け、教育長の見解は

答申は、適切なものだと受け止めている



浦川 和彦 議員



▲築64年を迎える、西有田中学校

議員 有田町立小中学校適正規模適正配置審議会答申を受けて

議員 教育長の見解は。

教育長 中学校においては2校を統合し、校舎も改築することが望ましい。

小学校は児童数の減少と、校舎・設備の老朽化もあり、答申については適切なものだと受け止めている。

議員 検討が必要な課題は。

教育長 中学校の統合は早急に進めなければならぬ。

課題は、校舎の場所の選定、通学における距離的な課題、防災も考慮した広大な敷地を考えたい。

曲川小と大山小の統合の計画は丁寧に進めていく必要がある。

併せて、有田小の更なる小規模化も予想され、将来的な統合や小規模特認校も視野に入れて、保護者や地域の方の意見を取り入れながら検討したい。

議員 学校再編委員会を設置し、中学校の統合も含め、今年度には住民説明会を行うと答弁された。

優先順位として、中学校から再編計画を出し、その後に小学校の再編か。

教育長 中学校を先に進めるが、小学校再編も関係することであり、各小学校、中学校の保護者、地域のコミュニティの方には、平行して段階的な再編の説明を行っていききたい。

議員 白石町では、学校教育課の中に『新しい学校を作る係』が設置され、学校に深く携わった方が参加する、学校運営部会の役割が大きかったと報告を受けた。

有田町ではどのような形で進めるのか。

教育長 各学校に地域の方々も含む学校運営協議会がある。PTAの方々にもご意見を伺いながら、学校単位で説明していききたい。

部活動地域移行

議員 一昨年から部活動の地域移行の問題を取り上げてきたが、まだ2回目の検討委員会も開催されていない。

県からの指示待ちではなく、主体性をもって早急に取り組んでもらいたい。今後の地域移行の課題は何か。

学校教育課長 拠点校方式の場合、活動場所や生徒の移動、平日と休日で指導者が代わる問題、指導者の確保や指導者への謝金、保護

者の負担などが考えられる。

議員 部活動終了後を引き継ぐ、社会体育化が望まれる。生徒の移動、指導者が代わる問題は解決できるのでは。

また、指導者の確保についても、有田町は他にも劣らない部活動の歴史もあり、町民にその思いを伝えれば、協力が得られる。課題もたくさんあるが、他の市町の事例を参考にしながら、スピード感をもって部活動地域移行を進めて頂きたい。

まず、やれることは手を差し伸べることに！

白石町地域指導者募集中

令和6年度の白石町中学校の部活動に向け、部活動地域移行活動の地域指導者としてご協力いただける方を募集しています。
「子どもが好きな活動を見学するのが好き」とあれば大丈夫です。
あなたの特技や知識を生かしてみませんか。

指導者の応募資格は、以下の項目に1つ以上に該当し指導を希望する方とします。

- (1) スポーツ指導及び文化・芸術活動に熱意を持っていること
- (2) スポーツ指導及び文化・芸術活動に関する理論的な指導ができること
- (3) 日本スポーツ協会公認の指導者
- (4) 体育・スポーツ及び文化・芸術活動に関する学識経験者
- (5) 白石町スポーツ協会関係団体、白石町文化連盟関係団体、その他の社会教育団体等の推薦を受けた者

地域指導者の募集は、以下の通りです。

白石町教育委員会学校教育課 新し学校づくり係
〒849-1192 群馬県白石町大字堀田1247番地1
TEL 0952-84-7128 FAX 0952-84-6411
Email kyoiku@shirai-town.shirai-shi.jp

▲白石町部活指導者募集チラシ

給食費の無償化実現は



もろくま ようすけ
諸隈 洋介 議員

答 現在は考えていないが今後検討する

給食費の無償化 実現は

議員 これまで過去複
数回にわたり、給食費
の無償化を訴えてきた。
子育て支援や定住支援
策に加えて、世代間や
地域間の格差を是正す
るためにも給食費無償



▲自校方式でおいしい有田小学校の給食

化は必要だが。
教育長 現在は給食費
負担軽減の支援として、
物価高騰分の約10%の
750万円と生活困窮
世帯には全額を補助し
ている。他市町に比べ
て有田町の給食は自校
方式で大変美味しい。
今後も味や質をどう維

持していくかを言めて、
財政状況や社会情勢も
勘案しながら検討して
いく。

議員 ふるさと応援基
金から給食費への支出
はできないのか。

財政課長 ふるさと応
援基金から給食費の支
援金の支出はできる。

議員 今後は国の政策
として無償化になる可
能性は高い。ふるさと
納税の制度は簡単にな
くならないと思われる
ので、安定財源として
「ふるさと応援基金」
を活用して、給食費無
償化の実現を強く要望
する。

町長 給食費無償化は
実施していないが、今
後の状況をふまえて検
討する。有田町では令
和6年4月より「有田
つ子出産・子育て応援
ニコッと給付金」制度
を創設し、子育て世帯
へ支援をしている。

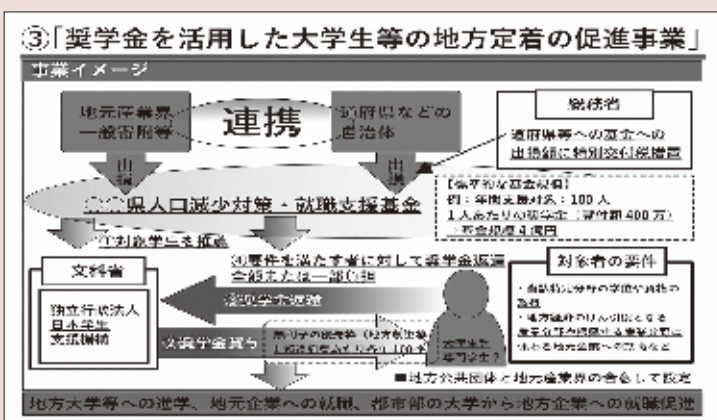
奨学金の減免と 補助は

議員 現在有田町の奨
学金はすべて貸与型で
返済義務があり、卒業
後の負担も大きい。文
部科学省は2016年

から「奨学金を活用し
た大学生等の地方定着
の促進事業」を制定。
この制度を利用し、行
政と産業界が連携して

の支援ができないか。
例えば、帰省して就職
する若者に奨学金の減
免や他の市町から就職
する方には奨学金返済
分を給付するなど、側
面からの経済的な支援
が必要と思うが。

町長 佐賀県も県立大
構想があり、他に武雄
アジア大学の創立予定
等もあるので、県と相
談し前向きに検討する。



▲内閣府地方創生推進事務局のHPより



◇その他の質
問
・ 経常収支比
率と、増加
する予算の
合理性
・ 指定管理料
を含めた0
ベースでの
検証を
詳しくはこ
らで

「0(ゼロ)円空家バンク」の導入を

てつが ひでき
手塚 英樹 議員

答 空き物件インフォメーションに取り込めるか検討したい



▲車載型基地局

陶器市の通信インフラ

議員 今年もキャッシュレス決済等、スマホ通信の不具合が発生した。

通信の集中解消のため、コンサート等で使用している車載型基地局の設置を。

商工観光課長 想定される原因として①通信会社側の問題②電波の問題③機器接続設定の問題④スマホ端末自体の問題などが考えられる。まずは通信会社と対応の協議を行い、不具合が生じたエリアの電波状況調査から行う。

空き家対策

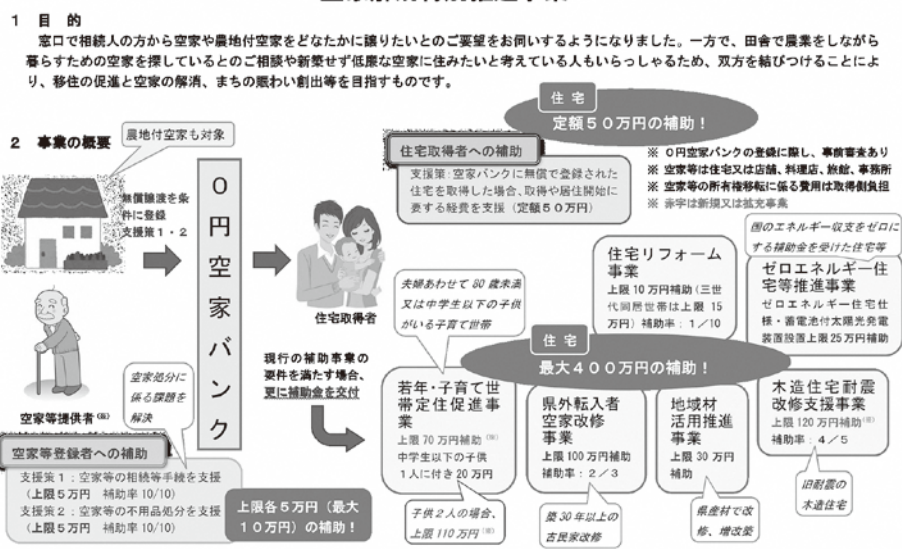
議員 空き家対策は喫緊の課題である。

例えば、富山県上市町が運営する「0(ゼロ)円空家バンク」は16戸の無償取引を成立させた。空家所有者は不用品処分などで最大10万円、住宅取得者は初期経費として50万円(所有者移転登記費用や贈与税など)の補助がある。さらに該当すれば移住定住の助成金最大400万円もある。空家も固定資産税はかかり、朽ちると解体に数百万円がかかる。

そこで「民間が扱わない物件を工夫して紹介したい」と上市町の建設課はこの事業を始め、移住定住につなげた。

有田町でも「0円空家バンク」の取り組みを。

空家解消特別推進事業



▲空家解消特別推進事業

まちづくり課長 上市町の職員が1級建築士の免許を持っていて、相談物件を調査しホームページで紹介している。有田町で行う場合は、物件の審査、譲渡者の信頼性を担保する

ことが必要である。有田の空き物件インフォメーションにどう取り込めるか検討したい。

議員 「空家の固定資産税の通知が届いたら0円空家バンクを利用してみませんか」とユ

ーチューブで動画配信されているが。

町長 事業紹介に動画配信は研究したい。

英語教育実施状況調査の結果は

議員 政府が求める英語力は中学3年生で英検3級相当としている。令和5年度の結果公表では、佐賀県は30・1%で最下位であった。全国でこの水準に達した中学生は50%だが、有田町は。

教育長 有田町は15・8%である。ただ、町内の英語教諭8人中7人が英検準1級で、全国平均の44%より高い。

議員 英語力アップに向け新しい取り組みは。

教育長 A・ドールの導入や英検ソフトなどの活用。授業では、話す・聞く時間を多く取り入れていきたい。

人口減少の対応は


 はらだ かずひろ
原田 一宏 議員

答 人口増への努力と減少時の対策をきちんとすることである

人口減少問題

市にはなっていないが、安心できない状態であった。

議員 日本創成会議（平成26年）と人口略会議（令和6年）発表の有田町の将来推計人口の状況把握は、

まちづくり課長 日本創成会議の分析では、若年女性（20～39歳）人口の変化率は44・7%減で、消滅可能性都

年	人口	若年女性人口（20～39才）					計
		20～24	25～29	30～34	35～39		
2020	19010 < 8780 10230	299	349	393	498	1539	) △176
2025	17905 < 8729 9608	299	304	362	398	1363	
2030	16691 < 7750 8941	274	300	308	362	1244	) △119
2035	15496 < 7203 8293	269	279	307	306	1161	
2040	14305 < 6641 7664	208	275	288	305	1076	) △83
2045	13132 < 6092 7040	167	212	286	289	954	
2050	11980 < 5567 6413	150	170	220	289	829	) △85
							) △122
							) △125

▲令和5年度 有田町将来推計人口

議員 人口減少の原因究明は、まちづくり課長 進学・就職などで他市町への流出が主な原因である。

若年女性人口は激減しているわけではないが減少は止まっていない状況である。

ではないが、社会減（転勤や進学・引越など社会的な活動による減少）対策が必要な自治体とされている。

人口戦略会議の分析では、封鎖人口（※）を仮定した推計結果のデータを活用しており、消滅可能性都市自治体ではないが、社会減

られる。また、昨年・一昨年共に出生数も100人未満となっていないことも人口減少の要因であると思う。

議員 人口減少に歯止めをかけるために、他市町との差別化をどう考えるか。

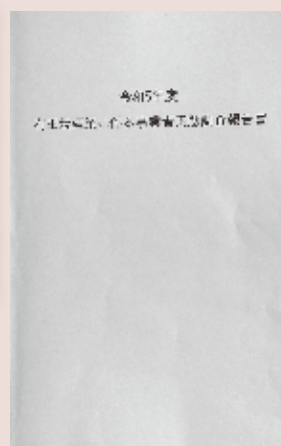
副町長 常に新しいことを考えていかないと他市町との差別化は図れない。日々の努力・研鑽が必要と思う。

議員 町独自の人口減少対応は。

町長 DXの強化や人口増の努力と減少時の対策をきちんとすることが町の立場である。

（※）特定の地域において他の地域との人口移動がなく、その地域の人口は出生数と死亡数によって変動するものと仮定した場合の人口。

窯業界の将来



▲事業者実態調査報告書

議員 昨年、商工会議所で窯業界実態調査が行われたが、その認識は。

商工観光課長 高齢化と後継者不足により、後継者が見つからない場合は、今後10年から15年で廃業せざるを得ないという結果で、今後は危機感を持って、目の前の問題として対策に繋げる必要があると認識している。

議員 どうすることが良策と考えるか。

商工観光課長 危機感を士気高揚というプラ

につなぐと考える。

議員 窯業界を動かすためにはどうすべきか、課題と対応は。

商工観光課長 現在、これからどう進むかの分岐点に来ていると思う。有田焼産地・業界としてこれからの方向性を見出すことが課題と思う。

町長 窯業界は新たな過渡期に来ていると思う。現状を把握して、県とも協議しながら、10年後・50年後の新しい有田焼の世界を目指す。やる気のあるところとスクラムを組み、チーム有田焼で頑張っていきたい。また、何らかの補助も考えていきたい。

議会が一体となって窯業界を盛り上げ、更に進歩・発展させていくことが良策



福島 日人 議員

介護保険対策は

答 基金を取り崩さず適正な運営を行う

介護保険料の状況

議員 令和6年度から

令和8年度に65歳以上が支払う介護保険料が、全国平均で6225円、過去最高を更新した。介護保険料の上昇には高齢者の増加などが影響している。

県内または町の介護保険料の現状は。

健康福祉課長 65歳以上の方が支払う介護保険料については、3年ごとに見直すことになっており、令和6年度から令和8年度までの介護保険料が改定となっている。

介護保険料は、各市町の介護サービスに必要な費用の見込みに基づき算出されるため、各市町によって介護保険料は異なる。

今回の改定により、月額基準額の全国平均は6225円で、前回は

の改定から211円、率にすると3・5%の増額となっている。佐賀県の平均は5983円で、全国平均よりも242円低い額となっている。

有田町の月額基準額は、前回から据え置きの5600円で、全国平均よりも625円、県内で最も低い保険料となっている。

議員 団塊の世代と呼ばれるすべての方が、令和7年には75歳以上となる。高齢者人口増と介護サービス需要の増加が見込まれるが、町の対策は。

健康福祉課長 令和3年度から町内の介護施設等に介護職員として新たに就職した人に対し、要綱で定めた補助金を交付する「有田町介護職員等就職支援補助金事業」を行っている。常勤職員10万円、非常勤職員に5万円が

交付される。

実績としては、令和3年度2人、4年度16人、5年度22人の方に補助金を交付、6年度からも引き続き実施する。

歴史と文化の森公園の利用

議員 焔の博記念堂は築28年になる。記念堂では毎年いろいろなイベントやコンサート等が開催されている。現在の利用状況は。

生涯学習課長 焔の博

記念堂内や公園の利用者は、年間通して約5万3千人の利用実績がある。

議員 芝生広場にグラウンドゴルフ専用のコースを作れないか。

生涯学習課長 グラウンドゴルフ専用のコースはできないが、申請書を出していただき、利用することは可能である。

本村・楠木原線の進捗状況

議員 現在の本村・楠

木原線の進捗状況は。

建設課長 有田町側の本村・楠木原線と佐世保市側との道路改良延長は約70メートルあり、道路の詳細設計・事業用地取得に向けた面積確定・物件移転補償費の算定が完了。

現在、用地補償の契約締結に向けて、地権者と交渉中である。佐世保市側も同時進捗状況である。



▲焔の博記念堂



▲歴史と文化の森公園 芝生広場

南部工業団地の早期造成を

答 県とも協議し検討していきたい



かじはら さだのり
梶原 貞則 議員

企業誘致

議員 松尾町長が就任して6年以上になるが、今まで誘致活動した企業の数とその社員数は、まちづくり課長 企業誘致数は7社で、すべて事務系企業になり、その社員数は40人程度になる。また、既存の

議員 町における、この6年間の人口の推移と、出生数の推移は。住民環境課長 平成30年4月から令和6年3月までに、1519人減少している。2町合併当初からすると3485人減少している。

議員 事業採択後の推移と、開発費用の推移は。まちづくり課長 平成20年度に基本設計、地質調査等の実施。平成21年度に地元及び地権者説明会等の実施。22年度から個別協議に入り、平成26年度に土地・補償費の個別契約が完了している。

議員 この6年間に誘致しようとして交渉した企業数は。まちづくり課長 町単独でメールや電話等アポを行った企業数が約300社、県のDM等での調査数7600社、回答があったのは約20社、実際にやり取りを行ったのは、2社である。



▲南部工業団地開発後のイメージ

人口	人	前年比（人）	各年度の出生数（住民記録異動）	人	前年比（人）
平成18年4月1日	22,160		平成18年4月～平成19年3月出生数	162	
平成30年4月1日	20,194		平成30年4月～令和1年3月出生数	99	
令和元年4月1日	19,911	△ 283	令和1年4月～令和2年3月出生数	123	24
令和2年4月1日	19,686	△ 225	令和2年4月～令和3年3月出生数	111	△ 12
令和3年4月1日	19,389	△ 297	令和3年4月～令和4年3月出生数	103	△ 8
令和4年4月1日	19,145	△ 244	令和4年4月～令和5年3月出生数	102	△ 1
令和5年4月1日	18,986	△ 159	令和5年4月～令和6年3月出生数	73	△ 29
令和6年4月1日	18,675	△ 311			
6年間の減少数		△ 1,519	6年間の出生数	611	
※平成18年4月からの減少数		△ 3,485			

▲有田町の人口推移及び出生数推移

議員 南部工業団地を開発することになった経緯は。まちづくり課長 町として、雇用の創出や地域経済の活性化を目的として、大規模な産業団地造成の検討を行っている中で、佐賀県の新産業集積工

リア事業の募集があり、平成19年11月に申請し、平成20年3月に採択された。誘致活動については、県、町が一体となつて取り組み、費用負担については、事業費等について県と町の折半となっている。

議員 この6年間に誘致しようとして交渉した企業数は。まちづくり課長 町単独でメールや電話等アポを行った企業数が約300社、県のDM等での調査数7600社、回答があったのは約20社、実際にやり取りを行ったのは、2社である。

町長 就任して最初の2年間は企業誘致のため企業訪問をしてきた。造成工事が必要と考え検討もしてきたが、コロナ禍のためにこの約3年間は活動ができなかった。今後県とも協議をし検討していきたい。

（※）誘致企業が決定した段階で造成を行う方式。

令和5年度 議会運営委員会視察研修

去る3月26日に議会運営委員6人と正副議長、随員の議会事務局長の9人で玄海町議会を訪れた。今回の訪問の目的は、玄海町で施行されている「通年議会制」と「議会基本条例」の調査・研修である。従来、町長の招集により年4回の定例会（3、6、9、12月）と、必要に応じた臨時議会を開催し、その都度開会閉会を繰り返していた。しかし「通年議会」では、会期を年1回として、その期間は議長の権限でいつでも議会を再開できる。

また住民自治の根幹をなす議会は、直接選挙によって選ばれた議員による町の最高意思決定機関及び議事機関として、その権限を最大限発揮し、町民福祉の増進と町民の付託に応える役割と責務を担っている。玄海町議会では、豊かで住みよい文化的な活力ある町にするため、活発で自由な議論を重んじ、議会の公正、透明性を確保し、町民に開かれた議会を目指して不断の努力を重ねることを決意し、議会運営に関する最高規範である「玄海町議会基本条例」を制定した。

▼導入及び条例制定までの経緯

- 議会改革についての行政視察として、通年議会制導入の柏崎市、軽井沢町議会を視察。

（令和元年7月 全議員参加）

- 議会の役割、責務、機能の充実・強化を図るため、協議・検討を行う議会運営委員会、議員全員協議会を各々2回開催。（令和2年）

- 通年議会制導入による条例・規則の改正及び制定。

条例の一部改正1件、規則の一部

改正2件、条例の制定2件、全5議案を上程し、賛成全員で可決（令和2年3月23日）

- 告示：令和2年3月23日 施行：令和2年6月1日



▲玄海町議会視察・研修

▼視察・研修を終えて

参加した議会運営委員と正副議長、事務局長で、今回の玄海町議会訪問を振り返り協議を行なった。そこで今後、全議員での視察・研修を行い、全員協議会で更に議論を深めることとした。

◆全議員視察研修 令和6年6月19日～20日 視察先・福岡県うきは市・福岡県川崎町

◆個性あるまちづくり事業補助について（うきは市）

うきは市では（一財）民間都市開発推進機構とのファンド「ふるさと創生基金」を設立。ふるさと創生補助制度を使い「古民家」「空き家」などの既存資源を活用した補助事業を行っている。今回は古民家を再生した施設「きふね」を視察した。地元食材を楽しめる施設は道の駅と隣接しており、平日でも人気が高く集客力がある印象を受けた。



次に視察した「ファームスティみゆき通り」は、古民家を改装した2つの宿泊施設とコワーキングスペースとフレンチレストランが別棟で併設しており、メインの宿泊施設「ごえん」はインバウンドの需要が高く、年間の宿泊者数は約1000人で、その内の約700人が外国人とのこと。今後の有田町の古民家再生のキーワードは新しいかたちの観光産業の創出が必要であると感じた。

◆通年議会及び議会基本条例について（川崎町）

議会基本条例の作成は議会改革特別委員会において研修を含めて40回程会議を開き、議員全員による条例案の審議や町の執行部との意見交換等を実施して平成22年6月4日に条例案を提出、全会一致で可決し施行された。その経緯の説明を受け、町議会は何をすることで明確にする必要があるのので有田町も議会改革として取り組みたい。



川崎町の議会基本条例の特色としては会期が通年。通年議会にすることで緊急時の対応体制を迅速化することや、議会の権限強化を図ることで町の基本計画や住民に係わる計画なども議決事項に追加されている。加えて反問権も付与して論点や争点を明確化することで議会と執行部の議論の質を高める議会運営を目指すことも条文化されている。議会基本条例と通年議会の必要性を強く感じた。



▲令和6年5月9日(木)議員控室において

北海道釧路町議会から表敬訪問

北海道釧路町議会より4名様が表敬訪問された。有田町議会からは、今泉議長、松尾副議長、原田議員が出席し、議員定数や議員報酬などの議員の身分の問題、また、姉妹都市構想や子どもたちの交流等、両町の今後の交流について、多方面にわたり、有意義な意見交換を行った。

委員会勉強会の様子 (写真は議会広報発行特別委員会)

有田町議会では4つの委員会(文教厚生常任委員会、産業建設常任委員会、総務常任委員会、議会広報発行特別委員会)での勉強会を定期的に開催して、議会の活性化を図っている。



▲令和6年4月18日(木)議員控室において

◆発議第3号 政治への信頼を取り戻すことを求める意見書については賛成多数で可決し、地方自治法第99条の規定により衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣及び法務大臣宛に意見書を提出した。

有田町議会
HPはこちら



■議長交際費支出状況(令和6年4月～6月)

項目	件数	支出額(円)	備考
会費	4	24,000	行政懇談会費ほか3件
雑費	4	12,034	東地区戦没者追悼式供花料ほか3件
合計	8	36,034	

あとがき

「打つ手は無限」
素晴らしい名画より
とてもすてきな宝石よりも
もっとも大切なるものを
私は持っている。
どんな時でも
どんな苦しい場合でも
愚痴を言わない。
参ったと泣きぐさを言わない。
何か方法はないだろうか。
何か方法はあるはずだ
周囲を見回してみよう
いろんな角度から
眺めてみよう。
人の知恵も借りてみよう。
必ず何とかなるものである。
なぜなら打つ手は常に
無限であるからだ。
「滝口長太郎の言葉より」
心に響く言葉に励まされる。
豊

議会広報発行特別委員

委員長 諸隈 洋介
副委員長 樋渡 徹
委員 浦川 和彦
委員 岩尾 匡
委員 久保田 豊
委員 中島 達郎